

2024/05/21

「共創」をひもとく

【注意】

講義内容の性質上、本資料は紙での印刷を原則禁止とさせていただいております。
やむを得ず印刷される場合は、必要最小限に留めてください。

講師紹介

石塚 清香（いしづかさやか）

- ・アグリゲート・デザイン代表
- ・一般社団法人コード・フォー・ジャパン Govtech推進コンサルタント
- ・総務省地域情報化アドバイザー
- ・和歌山県DX専門アドバイザー
- ・豊橋市デジタル化推進アドバイザー
- ・Code for YOKOHAMA / CSO

2017年 地方公務員が本当にすごい！と思う地方公務員アワード受賞

2019年 経産省情報共有基盤推進委員会委員

2021年 デジタル庁トータルデザイン実現に向けた自治体タスクフォース委員



講師経歴

- 平成3年横浜市入庁。教育委員会情報教育課で横浜市内約500校への教育用PC及び校内LAN、インターネットインフラ等の整備を担当した後、総務局情報システム課で国内最大の被保険者を有する横浜市国民健康保険システムの運用管理を経験。
- 2013年の金沢区役所配属後は、庁内アントレプレナーシップ事業で市長提案を行ったオープンデータを活用したパーソナライズ型子育てポータル「育なび.net」を企画・構築し、全国的に子育てアプリが立ち上がるキッカケを作る。
- 区役所や市民が保有する写真をオープンデータとして公開する「金澤写真アルバム」やスタートアップ企業との官民協働による高齢者でも使いやすい固定電話を活用して一斉情報伝達を行う緊急時情報システム「5Co Voice」の構築などを手掛け、チーム横浜市長賞を2度受賞。
- デジタル専任職として着任した横浜市経済局では、Govtech企業と連携してコロナ禍において窓口が三密状態となっていた危機関連保証認定業務のスマート申請化支援を行い、最大3時間かかっていた事業者の窓口滞在時間を1-2分に、バックヤード処理を60分から10分に短縮することに成功。
- 2021年には新たに発足した横浜市デジタル統括本部に着任。2022年12月までデジタル・デザイン室でデジタル専任職として勤務。2023年2月より現職。
- プライベートでは、横浜におけるCode for Japanブリゲード「Code for YOKOHAMA」のCSOとして、デジタル技術をまちづくりに還元する活動を展開している。

主な活動実績

育なび.NETの企画・構築（2013）

かなざわ育なび.net

→ フィルター設定

お知らせ

【お知らせ】4/21～ 地域子育て支援拠点サテライトが移転します！
【お知らせ】すずらん通り商店街で金沢区PRムービー公開中！
【イベント】6/14～16 横浜ラポールのおもちゃで遊ぼう in 海の公園

出産

保育園

健康診断

出産・子育て

→ フィルター設定

2012年3月10日 生まれのお子様を対象に絞り込み中

→ 全件を表示

乳幼児健康診査

測定、診察、歯科健診、尿検査、育児相談

受付時間 2015年3月25日(水) 13:00 から

場所：金沢区役所 4階
対象年齢：2012年3月1日～2012年3月15日
生まれのお子様を対象

様々な部署が持つ子育て関連オープンデータを集約し、子どもの生年月日と居住地の郵便番号でパーソナライズして届ける子育てポータルサイト&アプリ。全国各地で同様の子育てアプリが立ち上がるキッカケとなる。

緊急時情報システムの構築支援（2015）



音声による一斉配信で情報の「伝達」と「収集」を行うシステムを民間企業とのコラボで構築。300人程度ならば2分以内に発信が完了し、その後のダイヤル操作によるアンケートは20分以内に約7割が回答。

主な活動実績

金澤写真アルバムの企画・構築（2017）



横浜市金沢区が保有する写真を収集し、オープンデータとして公開できるサイト。区民などからの画像提供も受け付けている。世代間交流イベントなどに活用可能。

危機関連保証スマート申請構築支援（2021）



コロナ禍で申請数が激増した「危機関連保証認定」の申請手続きをGOVTECHのベンチャー企業グラファーとともにオンライン申請化。申請者の窓口滞在時間を99%削減、内部事務作業時間を83%削減することに成功。

Civictech / Code for Japan



質問・感想用Slid.do

Vision

ともに考え、
ともにつくる社会

誰もが「つくる」側に回ることができる。
社会に不満があるなら、
まずは自らが手を動かそう。
自分たちの能力を、
より楽しく暮らせる社会づくりに使おう。
困っている人たちとともに考えながら、
新しい仕組みをつくろう。
組織や地域の壁を超えて繋がり、
アイデアを交換し、助け合い、挑戦しよう。

3つのDの違い

デジタルトランスフォーメーション

(Digital Transformation)

組織横断/全体の業務・製造プロセスのデジタル化、
“顧客起点の価値創出”のための事業やビジネスモデルの変革

行かない市役所

デジタルイゼーション

(Digitalization)

個別の業務・製造プロセスのデジタル化

書かないワンストップ窓口
(窓口受付からデジタルで
受けて基幹システムへ送り、
自動で処理)

デジタイゼーション

(Digitization)

アナログ・物理データのデジタルデータ化

書かない窓口
(マイカから4情報を申請
書に転記するだけでシステ
ムにはヒトが入力)

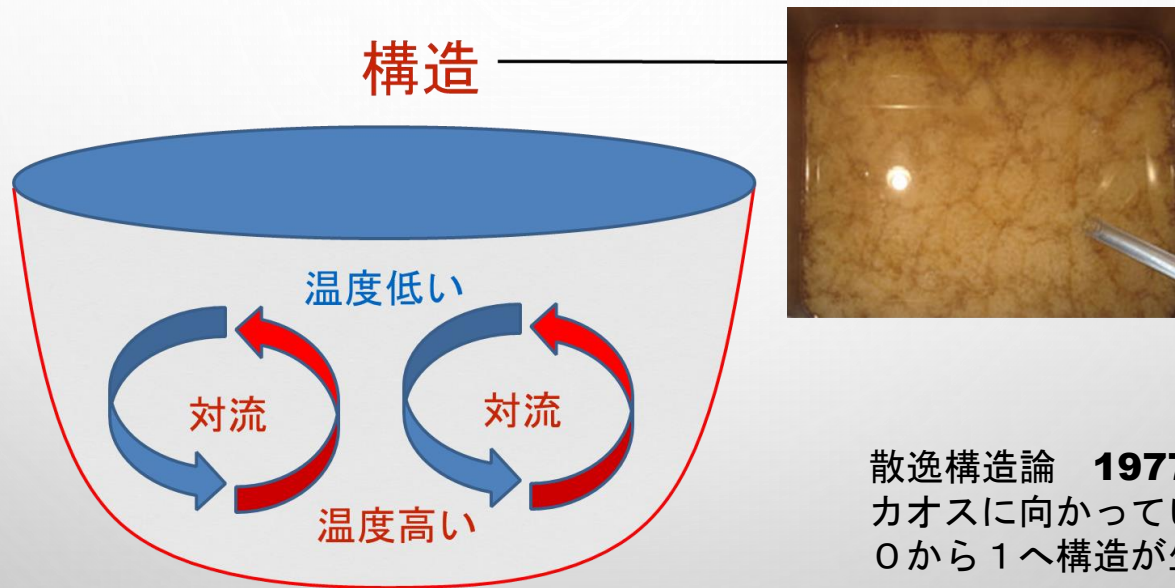
DXを成功させるために

- ✓ 自前主義の限界を知り、いかに外のイノベーティブな資源を自分の組織に適合させていくか
- ✓ そのうえでユーザー（市民）にとって使いやすいサービスを作れるか
- ✓ そして、それが実現できる組織文化を作れるかどうか。

共創ってそもそもなんでしょうね？

様々なステークホルダが
事物をあらゆる角度から観察・研究した上で、
対象を具体的に思考・分類し、
得られた様々な「素材」を組み合わせ
新しい「構造」を作る活動

大事なこと ー構造から入るべからずー



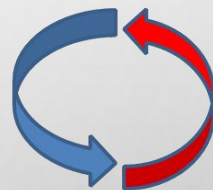
散逸構造論 **1977年ノーベル化学賞**
カオスに向かっているはずの世界で
0から1へ構造が生まれる法則

お味噌汁の中ではなにが起きている？

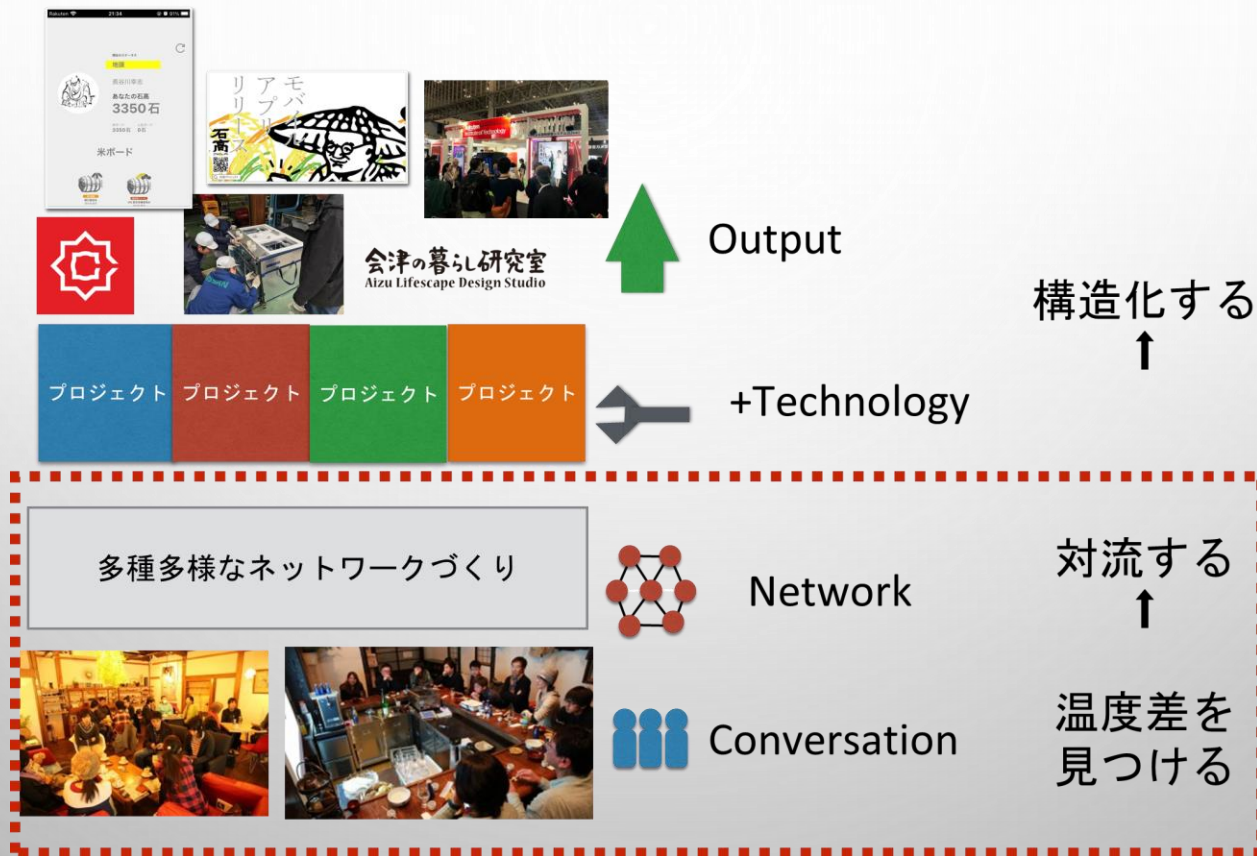
なぜ構造から入ってはいけないか

熱力学の法則で決まっている
0から1が創生される順番

- ③構造ができる
↑
- ②対流が起きる
↑
- ①温度差がある



構造が沸き起こる状態 —流れが先—



道具を使う順番

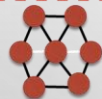
土があるところで道具や技術を使える



Output



+Technology
Data



Network



Conversation



ブリコラージュ

ブリコラージュ

= ありあわせの道具材料を用いて、自分の手でものを作ること

流れにおける対象物への観察・研究や思考・分類
によって得られた知識をもとに、まずは手を動かして
組み立てを考えてみる。

- 実証実験
- プロトタイプ



The image features a light gray background with several realistic water droplets of various sizes scattered across it. The droplets are rendered with soft shadows and highlights, giving them a three-dimensional appearance. They are primarily located in the top-left and bottom-right corners, with a few smaller ones in the center and bottom-left.

THANK YOU!